

第四十六回帝國議會 工場法中改正法律案外二件特別委員會會議事錄速記第二號

大正十二年三月二十日(火曜日)午後一時二十四分開會

○委員長(伯爵中川久任君) 是ヨリ前回ニ引續イテ開會ヲ致シマス、引續イテ工場法中改正法律案ニ付テ御質問ヲ許シマス

○江木翼君 此御廻ハシノ材料ニ依リマシテ、大體本法律案實施前ニ於キマスル政府ノ御見込ハ大體分リマシタガ、結局斯様ナ御見込ガ實施セラル、ト云フ御考デゴザイマセウカ、其點ヲ第一ニ承リタイ、即チ此御說明ニ依リマスト、今後ノ需要ニ應ズル爲ニ約五十萬鍾増鍾スルノ必要ガアル、ソレハ近ク出來ル積リデアルト云フヤウナ御趣意デゴザイマシタガ、經濟界其他ノ事情ヲ御推察ニナッテ、本法ノ施行期迄ニハ必ズ是ダケノモノノ實行ハ出來ル、即チ夜業禁止方今後三年ノ中ニ實行セラレル、ソレ迄ニ増鍾モ必ズ出來ル、需給ノ關係ヨリ過不足ナク出來ルト云フ御見込デゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウカト云フ點ヲ、第一ニ承リタイ、ソレカラ第二ニハ斯ノ如ク行ハルトルナラバ、消費者ニ取ッテ紡績ノ時價ガ非常ニ暴騰スル爲ニ、迷惑ヲ及ボスト云フガ如キコトハ絕對ニナイ、斯様ナ御見込デゴザイマセウカ、此二點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(河原田稼吉君) 御手元ニ差上ゲマシタ増鍾ノ計畫ハ、大體ノ見込デアリマシテ、或ハ十分ニ其通リト云フコトハ申上ゲ兼ネマスケレドモ、當局ノ調べマシタ結果ニ依リマスト、又經濟方面ニ堪能ナル方ノ意見ナドヲ徵シマシタ所ニ依ルト、大正十一年ノ六月末現在ニ於ケル増鍾計畫ガ、百萬鍾以上デアッテ、其中支那ニ設置セラルベキモノヲ除イテ、十二年度迄五十萬鍾位ハ殖エルデアラウト云フ意見ハ比較的確實ナル調查報告ノ意見デアッタノデアリマス、是ハ必ズシモ其通りダト云フコトハ言ハレマセヌガ、假ニ五十萬鍾殖エタナラバ、現在四百五十萬鍾デアラカラ、五百萬鍾ニナリマス、若シ勞働時間ノ短縮即チ夜業禁止ノ結果、約生産上ニ一割二分位減リマストモ、ソレダケノ増鍾ガアレバ略、取返スコトガ出來ル見積リガ立ツノデアリマス、ソレハ約十二月末迄ニ取返シ得ル模様デアリマス、併シ經濟的事情其他ノ關係モアリマス、直チニ本年末迄ニハソレダケニナルト云フコトハ想像イタシ兼ネルノデアリマスカ、三年後即チ夜業禁止後三年餘裕ガアリマスカ、其三年後ニハ十分ソレダケノモノハ増スデアラウ、サウシテ紡績ノ増鍾計畫ハ、世間ノ景氣ニ影響セラレル所ガ多イノデアリマスカ、其間ニ一陽來復ノ時節デモ參リマスレバ

ソレ以上多クナルカモ知レスト思フノデアリマス、大體三年後ニハ生産上ノ心配ヲ及ボスコトモナイデアラウ、三年後ニハ生産ノ方法ニモ適當ナ計畫モ立テマセウシ、女工ノ募集ニ於テモ適當ニ改善セラレルコトモアリマシテ、生産上ニハ先ヅ心配ハナイコトデアラウト斯ウ考ヘマシタ結果、アリマス、ソレカラ斯ウ云フ風ニ夜業ヲ禁止シマシタ結果、即チ勞働時間短縮ノ結果、生産セラレタ生産品ノ價格ニ對シテ影響ト云フコトニ付テハ、是ハ可ナリムヅカイ問題ト存ジマスガ、是亦生産設備ノ改善或ハ女工ノ募集方法ノ改善トカ又ハ良イ機械ヲ持テ來ルコト云フヤウナコトデ、生産費ニ於テ減ズルコト云フコトモ出來マセウシ、旁、大體サウ影響ヲ及ボサスデ行クデハナイカト考ヘマス次第デアリマス、唯勞働問題ハ一面消費者側モ考ヘナケレバナリマセヌケレドモ、又一面生産ニ從事シテ居リマス勞働者ノ方面モ考ヘナケレバナリマセヌコトデ、詰リ今日深夜業ノ害アルト云フコトハ、是ハ申ス迄モナイコトデアリマスカ、是ヲ禁ズルト云フコトヲ前提ト致シテ、比較的物價其他ニ影響ヲ及ボサナイ方法ヲ攻究シマシタ結果、先ヅ夜業禁止ニ於テ三年位猶豫期間ヲ置キマシタナラバ、其間ニ種々ノ關係デ適當ナ調和ガ、サウ云フ方面デ得ラレルデハナイカト考ヘマス次第デアリマス、斯ウ云フ風ニナリマシタ結果、生産サレタモノニ對シテ價格ノ關係ト云フモノハ、是ハハチチョットの確ニ調査イタシ兼マスヤウナ次第デゴザイマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○江木翼君 既往三年間ニ於ケル増鍾ノ數ハ、ドノ位ニナッテ居リマスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 既往三年ノチヨット茲ニ調査材料ヲ持チマセヌデゴザイマスガ……

○江木翼君 凡ソデ宜シウゴザイマス

○和田豐治君 ソレナラ私カラ説明シマセウカ

○政府委員(河原田稼吉君) 其方ガ御便利デ……

○和田豐治君 今江木君ノ御質問ノコトニ付テチヨット私カラ申上ゲマスガ、此綿糸紡績業者ハ華府會議ノ結果デ、昨年七月カラ深夜業ヲ撤廢スルコト云フコトニ議決居リマシタ、然ルニ批准ガナクテ今日マデ失張リ深夜業ハ撤廢セズシテヤッテ居リマスガ、既ニ華府會議決議ニナリマシタ結果、日本ノ紡績業者ハ其覺悟ヲ以テ、増鍾計畫ヲ致シテ、非常ニ鍾數ハ殖エテ居リマス、丁度大正八年ノ末華府會議ガアリマシタノデ、大正八年ノ其時ノ紡績鍾數ハ紡績聯合會ニ加盟シテ居ル會社ノ鍾數ハ三百四十八萬八千三百六十

二鍾、加盟シテ居ラヌ會社ガアリマス、聯合會ニ加盟シテ居ナイ會社ガ七萬鍾デアリマス、ソレデ合計三百五十五萬鍾ニナッテ居リマス、八年末ハ即チ華府會議決議深夜業ヲ撤廢スルト云フコトヲ、日本ノ代表ガ聲明シタ時デアリマス、然ルニソレカラズト昨年末、大正十一年末ノ鍾數ハ紡績聯合會ニ加盟シテ居ル會社ノ鍾數ガ四百三十八萬三千二百六十九鍾、ソレニ紡績聯合會ニ加盟シテ居ラヌ會社ガ三十萬四千六百四十四鍾、合計大正十一年ノ末ノ總鍾數ガ四百六十八萬鍾デアリマス

○江木翼君 約百十二萬鍾殖ヘタ譯デアリマスナ

○和田豐治君 此數字以外ニ目下建設中ノモノガ約三十五萬鍾ホドアリマス、建設中及ビ機械註文中ノモノデアリマス、ソレガ三十五萬鍾、是ハモウ本年內來年ノ春マデニハ出來上リマス

○江木翼君 既往三年、即チ大正八年末ヨリ大正十一年末マデノ成績ヲ見マス、非常ニ好成績デアリマシテ、此時代ハ恰モ財界最モ景氣ノ好イ時代ヲ含ンデ居ル時代デアリマスガ、將來ノ三年ニ於テモ此速度ヲ以テ増鍾スルモノト云フ御見込デ、間違ナイモノデアリマセウカ、此點ヲ承リタイ

○政府委員(河原田稼吉君) 是ハ大體世ノ中ノ景氣ニモ關係ハアリマセウカ、略、サウ云フ見込ヲ立テ宜イノデハナイカ、斯ウ考ヘマス次第デアリマス、尙御參考迄ニ申上ゲル次第デアリマスガ、紡績聯合會アトリノ意見モ、即チ三年後ニ夜業禁止ト云フコトニ對シマシテモ異存ノナイ所ヲ見マスレバ、サウ云フ經濟上ノ點ニ付テモ、生産ニ付テモ影響ハナイト考ヘルノデアリマス、政府モ亦三年ノ猶豫ヲ置キマスレバ差支ナイ、殊ニ先程申シマシタヤウニ、是ハ其場所人ニ依リマシテ計算ノ基礎ヲ異ニシテ居リマスケレドモ、先ヅ一年ノ間ニ約五十萬鍾位増加シヤセヌカ、其中支那ヘ行クモノモアリマスケレドモ、一方ニ其位ハ一年ノ間ニ殖エヤセヌカト云フ、斯ウ云フヤウニ相當確實ト認メラレル方面ノ調査モサウ云フ所デゴザイマス、三年ノ間ニ過去三年位ノ増加ハサウ困難デハナイ、又ソレダケ増スト云フコトニ當業者ハ見テ居ル、大要斯ウ考ヘテ居リマス次第デアリマス

○江木翼君 大體了承イタシマシタガ、先刻頗ルムヅカシイト云フ御答ガアリマシタ點デアリマス、私ハ斯様ナ數字上ノコトニ付テハ全ク不案内デアアルニ拘ラズ、色々御尋シマス趣旨ハ、詰リ私ハ消費者ノ立場カラ御尋スルノデアリ

マシテ、消費者ガ非常ニ迷惑ヲ受ケル、生産ガ非常ニ減ズル
失業ノ方ハ政府ガ相當失業ニ對シテ措置ヲ採レバ、是ハ已
ムヲ得ナイコトデアル、喜ブベキコトデハナイガ已ムヲ得
ナイコトデアル、勞銀ノ相當ノ程度ニ制限シテ、其爲ニハ自
カラ失業者ノ生ズルノハ已ムヲ得ナイ、ソレニ對シテ、ソレ
ノ相當ノ措置ヲ執ルコトニスレバ宜イコトデアルト思フ
ノデアリマスガ、唯一般消費者ガ非常ニ需要供給不平均ノ
爲メニ高イ物ヲ消費シナケレバナラス、綿糸綿布ハ非常ニ
高クナル、殊ニ綿糸綿布ノ消費者ハ最モ下層階級ニ多イノ
デアリマス、ソレガ非常ニ迷惑ヲ感ズルト云フ結果ハ大體
起ラヌト云フ斯ウ云フ御見込ニ付テ、モウ少シハッキリ伺フ
コトガ出來レバ非常ニ仕合デアリマス

○政府委員(河原田稼吉君) 此ノ工場法ノ關係ニ付テハ勿論消費者方面ノ點モ十分考慮イタサナケレバナラヌ點デゴザイマスガ、又一面勞働者側ノ利害勞働者保護ト云フ方ニモ頭ヲ入レナケレバナラヌノデ、是ハ餘談ニナリマスカ知レマセヌケレドモ、夜業禁止ト云フコトニ付テ徹夜業ノ禁止ト云フコトニ付キマシテハ、即時實行シタラドウダト云フヤウナ、ナカ／＼有力ナ意見モ多少アリマシタヤウナ次第デアリマス、是ハ社會政策家ノ方面ニ於キマシテモ、又同業者ノ方面ニ於キマシテモ、サウ云フ議論ガナカ／＼有力ナルヤウナ次第デアリマス、勞働者保護ノ上カラ見マシレバ、一刻モ早ク徹夜業ヲ禁止スルコトハ勿論望マシイコトカト考ヘマスノデアリマス、又一面御説ノ如ク失業問題トカ、或ハ殊ニ消費者方面ノ利害得失ト云フコトヲ考慮イタサナケレバナラヌノデ、大體唯今申上ゲマシタヤウナ、三年位ノ猶豫ヲ置イテヤツナラバ増値ノ結果ニ於キマシテモ、生産上ニ於キマシテモ今ヨリ減ル心配モナク、増スヤウナ結果ニナリハシナイカト云フヤウナコトデ、消費費者ノ側又事業者ノ側、三方面ヲ考ヘテ、大體三年ト云フコトニ定メタ次第デアリマス、徹夜業ヲ禁止シマシタ結果、即チ勞働時間デ幾分か短縮シタ結果機械ヲ用フル間ガ、機械ノ遊ンデ居ル間ガ殖エテ來テ、生産費ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ簡單ニ言ヘバ或ハソレダケ機械ガ働イテ居ラスノデアリマスカラ、ソレダケ生産費モ増ス、斯ウ見ナケレバナラヌノデアリマスケレドモ、物價ノ關係ハ必ズシモ唯機械ガ遊ンデ居ル時間ガ長イト云フヤウナコトバカリデハイカスノデハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマス、殊ニ徹夜業廢止ト云フヤウナコトニナリマスレバ、職工ノ健康ト云フコトモ良クナリマスルシ、ソレカラ職工ヲ募集スル上ニ於キマシテモ、非常ニ費用ガ減ツテ來ヤシナイカと思ヒマス、今日ハ御承知ノ通り、職工募集難ニ苦シンデ居リマシテ、其原因ハ多々アリ

マセウガ一面ニ於キマシテハ職工ガ永續シナイ、詰リ直グ健康ヲ害シテ國ヘ歸ルトカ、或ハ嫌ガッテ來ナイトカ云フヤウナコトデ、種々募集ニ苦心慘澹ノ狀況デアリマス、御承知ノ如ク徹夜業ノ害ノアリマスル結果トシテ、職工ガ非常ニ變リマシテ、如何ニ長イモノデアッテモ三年若クハ五年ト續クモノハ極メテ少ナイ、斯ウ云フヤウナ狀況ニアリマスヤウナ次第デアリマス、從ッテ毎年多額ノ募集費ヲ使ッテ集メテ來ナケレバ、十分ニ勞働者ヲ得ラヌ、斯ウ云フヤウナ狀況デアリマスルカラ、職工待遇上ノ改善ヲ得テ、種々ノ點ニ於テ改善ヲシテ行キマスレバ、職工ノ業務ニ従事シテ居ル年限毛從ッテ長クナリ、從ッテ當業者ノ方ニ於キマシテ、鐵工募集上ニ困難ヲ感ズルコトモ少ナクナリ、其爲ニ費用ヲ掛ケルコトモ少ナクテ濟ムト云フコトニナリマスカラ、總テノ點ヲ考慮イタシマシテ、此徹夜業禁止ニ伴フ勞働時間ノ短縮ニ依ッテ、サウ生産物ノ價格ニ及ボサヌデ濟ムデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマス、大體達觀デハアリマスルケレドモ、サウ云フコトデ差支ナカラウ、斯ウ云フ風ニ政府ニ於テハ信ジテ居ル次第デアリマス

○大久保利武君 此際ニ支那ニ於ケル紡績業ノコトヲチヨット御尋ね申上ゲタイノデスガ、先日モ御話ガアツタ如ク、支那ニ於テ紡績業ハ近年漸次發達シテ居ッテ、我が紡績業者モ彼ノ地ニ於テ新ニ事業ヲ起シ、漸次當業者モ支那ニ力ヲ入レルト云フ風ナ趨勢ニアルト云フコトハ御話モアツタ通りデ、支那ニ紡績業ノ起ッテ行クト云フコトハ、勿論我國ノ紡績業ニ多大ナ影響ノアルコトデアリマシテ、我國ノ紡績業ノ盛衰如何ト云フコトニ影響シマシテ、即チ今回改正ニナル工場ノ實施ト云フコトモ、我國ノ紡績業ニ影響スル所ガ少ナクナイト思ヒマスルカラシテ、其ノ關係カラシテ支那ニ於ケル近時ノ紡績業ニ對スル趨勢ヲ御尋ね申上ゲタイノデスガ、大體支那ニ於テ近時ノ紡績業ハ太物ガ發達シテ來ルノガ順序トシテ然ルベキコトト思ヒマスガ、先年支那ノ關稅モ改正ニナリ、又我國ニ於キマシテハ、物價ノ騰貴、生産費ノ高イト云フコトカラ、今回ノ工場法實施ト云フコトナドハ、餘程影響スルコトト思ヒマスルカラシテ、近年我國ノ當業者ガ彼ノ地ニ於テ分場ナリ、或ハ新ニ工場ヲ起スナリ、又支那人ガドウ云フ紡績業ニ力ヲ致シテ居ルカト云フヤウウナ實況デアリマスカ、之ヲ參考ニ致シタイノデ、御分リニナッテ居ルダケ御示シテ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(河原田稼吉君) 段々御話モアリマシタヤウウニ、支那ニ於ケル近時ノ紡績業ノ發達ト云フモノハ、非常ナ勢デアアルノデアリマス、ソレデ日本ノ紡績業者ガ彼ノ地ニ於テ紡績業ヲ經營セントスル勢モ、ナカ／＼多イノデゴザリマス、先ヅ大體申上ゲマスト云フト、日本ノ紡績業者ガ支

那ニドウ云フ風ニ發達シテ行クカト云フコトヲ申止ゲマス
 ト云フト、大正五年ニ於キマシテ工場ノ數方四十一デアリ
 マシタノガ、七年ニハ四十九ニナリ、十年ニハ六十三、大正
 十一年度ニハ六十九ニナタト云フヤウナ次第デアリマス、
 而シテ其鍾數ノ増加モ、大正五年ニハ百十四万五千餘鍾デ
 アリマシタノガ、大正十一年度ニハ百八十七万餘鍾ニ達シ
 タ、斯レウ云フヤウナ狀態デアリマス、從テ日本ニ於テ生産
 セラレタ綿糸ガ支那ヘ輸出スル量ガ、漸次減テ行クト云フ
 ヤウナ現象ハ是ハ忌ムコトノ出来ナイノデアリマスガ、併
 シナガラ、ドウ云フモノガ一番減テ參リマスカト云フト、
 御承知ノ如ク比較的太物ガ減リマシテ、細手ノ高級品ハ戰
 前ト先ヅ大差ガナイト云フヤウナ狀況ヲ呈シテ居リマス、
 ノレデサウ云フ風ナ次第デアリマスルノデ、大局カラ觀察
 シマスト云フト、日本ノ紡績業ガ支那ノ影響ヲ受ケルコト
 大デアルト云フコトハ、是ハ忌ムコトノ出来ナイ次第デア
 リマス、賃銀ガ低イトカ、或ハ何等ノ工場法規約規定ガナイ
 ト云フコトノ原因ニ依リマシテ、非常ナ影響ヲ受ケルト云
 フコトハ、是ハ申スマデモナイコトデアリマス、殊ニ唯今申
 シマシタ關稅ノ關係トカ云フヤウナコトデ、將來ト雖モ樂
 觀スルコトハ出来得ヌダラウト信ジ、支那ニ於テ機業ヲ經
 營サレル筋ニ於テハ憂慮シナケレバナラスコトデアラウカ
 ト思ヒマス、併シ一面ニ於キマシテ太糸ノ物ハ是ハ機械力
 ニ依テヤッテ行クコトガ出来マスケレドモ、所謂細手ノ高
 級品ニナリマス、ドウシテモ一面ニ於テ職工ノ技術ト云
 フモノニ俟クナケレバナラスヤウデアリマス、隨テサウ云
 フ精巧品ヲ急ニ支那ニ於テ作ルコトハ先ヅ姑ク措イテモ、
 支那ノ勞働者デヤッテ行クト云フコトハ困難デハナイカ、デ
 アリマスカラ將來日本ガ内地貿易ノ上ニ於テ考ヘナケレバ
 ナラス點ハ、主トシテ高級品ノ製作ト云フコトニ如クハナ
 イト思ヒマス、高級品ノ製作ニ於テ最モ重要ナ點ハ職工ノ
 熟練、技術ノ堪能ト云フコトニ歸シナケレバナラスト思ヒマ
 ス、デアリマスカラ將來日本ガ勞働者ノ保護施設等ヲ完全
 ニシ、其他ノ改良等ヲ致シマシテ、職工ノ勤績ヲ獎勵イタシ
 マシテ、隨テ職工ト云フ者ガ長ク働イテ居ル……唯今ノヤ
 ウニ紡績工場ノ職工工賃ニ交代頻繁デアリマス、間モ
 無ク病氣ニナッテ歸リ、或ハ一週來タ者モ再ビソコニ行カヌ
 ト云フヤウデナク、自然ト其業務ニ勤績スル、一ツノ會社ニ
 勤績スルト云フヤウナ者ガ出来テ參リマス、從テ技能ニ熟
 シテ良イ品物ヲ作ルト云フコトニナリハシマイカト思ヒマ
 ス、ドウシテモ支那ニ於テ色ミ良イ品ヲ作ルト云フコトハ
 困難デアリマス、日本ノ方デハ良イ品ヲ作ルコトニシタイ
 ト思ヒマス、是ハ英吉利アクリノ狀況ニ見マシテモ、英吉利
 ハ料金ノ安イ、他國ト競争スルニ、一ツノ品ヲ作ッテ出スト

云フ處ニ、其地位ヲ維持シテ居ルヤウナ狀況ガアリマスノ
デ、日本モ矢張り支那ニ對シマシテハ將來良イ品ヲ作テ出
ス、支那方面ニカヲ注グノガ必要デハナイカト斯ウ考ヘテ
居ルヤウナ次第アリマス、隨テ勞働法規ノ改正ト云フコ
トハ、一面ニ於キマシテ、良イ品物ヲ作り出スノニ如クハ無
カラウカト、斯ウ云フ風ニ考ヘル次第アリマス

○大久保利武君 尙ホ御尋ネ致シマスガ、十萬鍾マデ達シ
タ紡績業ガ總テ我ガ日本ノ者バカリデヤッテ居ルデセウカ、
中ニハ支那人ト共同シテ居ル者モ中ニハアルノデセウガ、
ソレヲ含マヌデ全然日本ノ者バカリデアリマスカ、其外ニ
尙支那人ト共同シテヤッテ居ル事業ガアリマセウカ、其邊ガ
分リマスレバ……

○政府委員(河原田稼吉君) 支那人ダケノ分百二十三萬八
千三百餘鍾日本人ノ分百三十七萬二千八百八十餘鍾、其他ノ
外國人ガ二十五萬九千二百八十六鍾、斯ウ云フ風ニナッテ居
リマス、ソレカラ新設計畫ヲ申シマス、現在新設計畫中ニ
アル支那人ノ新設計畫ノ分ハ八十三萬七千七百餘鍾、ソレカ
ラ日本人ノ分四十九萬四千七百四十餘鍾デゴザイマス、ソレ
カラ其他ノ外國人ノ分ハ無イコトニナッテ居ルガ、總計百三
十三萬二千四百餘鍾ニナッテ居リマス、是デ見マスト云フ
ト、我ガ國人ノ紡績ノ全體ノ鍾數デ行キマス、純粹ノ日
本人ノヤッテ居ルノガ、總鍾數ノ四分ノ一ヲ占メテ居ル、ソ
レカラ新設計畫中ノ鍾數ハ我ガ國人ノ經營ニ係ルモノガ全
體ノ約四割ヲ占メテ居ルヤウナ次第デアリマス、一面是ハ
日本ノ資本的發展ニ於テ好イ狀況デハナイカト考ヘテ居
リマス、是ハ一面日本ノ女工、勞働者ノ不足ト云フ點ヲ考
ヘ合ハセルト、此點ハ必ズシモ悲觀スベキモムデハ無イデ
アリマス、サウ云フ風ニ見テ居リマス次第デアリマス

○男爵藤村義朗君 此法案改正ニ付キマシテ、是ガ日本ノ
製造工業ニ影響スルト云フコトハ勿論ノコトデ、唯今ノ紡
績業等ニ付キマシテハ、江木君カラ色々御質問モアッタヤウ
デアリマスケレドモ、私ガチヨット同ッテ置キタイノハ紡績
業ノミナラズ、他ノ製造工業ノ主モナモノ、就中、外國貿易
品トモナルベキ物、例ヘバ生絲デアルトカ、或ハ燐寸デア
ルトカ云フヤウナ主モナ輸出品製造業ニ付テ、大體ドウ云フ
關係ノ影響ヲ及ボシマセウカ、即チ生産額デアルトカ、或ハ
生産費デアルトカ云フコトニ付テ、大體……詳シイ御説
明ハ茲ニ數字ノ御説明ガアルヤウデアリマスケレドモ、
茲デナカノ讀ンデモチヨット分ラヌデス、凡ソ重要製造
品ニ付テハ、御説明ガ何レバ結構デアリマス、ソレカラ又
此改正ニ依テ勿論職工ノ能率ノ増進スルコトモ期シ得ラル
ベキデアルト思ヒマス、ソレニ付テ政府ノ御所見ハ如何ナ
モノデアルカ、其邊ノ所ヲ伺ッテ置キタイ、ソレカラモウ一

ツハ唯今ノ政府委員ノ御説明ノ中ニ、今後ノ製造工業ノ方
針ヲ段々高級品ノ製造ニ向ッテ進メナケレバナラス……御
尤モナコトデアリマス、所ガ尙進シテ高級品ノ製造ノミナ
ラズ……或ハ紡績業系デアルトカ生絲ト云フヤウナ半製品
ノミニ限ラレタデアリマスガ、之ヲ精製品、詰リ絹織物モ
作り或ハ木綿物ヲ作ルト云フコトハ、我ミトシテ大ニ努メ
ナケレバナラスコトデアラウト思フ、ソレ等ニ付テノ御所
見如何ナル方法デ政府トシテ製造工業者ヲシテ進マシムル
ト云フ考デアルカ、其邊ニ付テモ一應伺ッテ置キタイ

○政府委員(河原田稼吉君) 今回ノ工場法ノ改正ノ、他ノ
工業ニ及ボシマス關係ハ、先ツ勞働時間ノ短縮ト云フ點デ
ゴザイマス、徹夜禁止ハ現行法ニ於キマシテハ二部工業
作業ヲヤッテ居リマス者ダケニ付テ、今日ハ紡績業ダケデア
リマスガ、ソレ以外ノ事業ニ付キマシテハ徹夜業ノコトハ
ナクテ宜イト思ヒマス、從テ作業ニ從事イタシマス保護
職工ノ作業ノ時間ヲ短縮シマス、即チ十六歳未満ノ者ト、女
工ノ勞働時間ガ十二時間ニナッテ居タノガ一時間ノ短縮ニ
ナリマス、勞働時間ノ短縮ガ生産ニ影響ヲ及ボス點如何ト
云フコトニ付キマシテハ、是ハ誠ニ具體的ニ御説明申上ゲ
マスコトハ、非常ニ困難ノ次第デアリマスガ、唯一ノ事ニ
付テ申シマスレバ、勞働時間ノ短縮ノ長短ニ依リマシテハ、
善イ結果ヲ及ボシ、或ハ生産ノ減少スル結果ヲ及ボスト云
フノハ、申スマデモアリマセウガ、二當局ニ於キマシテ調
ベタ結果ヲ申シマス、是ハ主トシテ生産ニ付テデアリマス
ガ、大體三十分ノ時間ヲ短縮イタシマス、却チ生産ガ上ル
ヤウナ結果ヲ現ハシテ居ル所ガ可ナリ多イデアリマス、
生産ガ減タタ所モアリマスケレドモ、増シタ所ガ可ナリアリ
マス次第デアリマス、ソレカラ之ヲ一時間半短縮シマシタ
實例ニ徴シテ見マス、是ガ生産……ガ今日ノ所デハ一人當
リノ所デハ生産ガ下ッテ居ル所ガ多イデアリマス、一時間
短縮ノ狀況ヲ見マス、是ハ上ッテ所モアリ、下ッテ所モアル
先ヅ中府ヲ得テ居ルヤウニ見受ケラレルノデアリマス、素
ヨリ工場等設備ノ善イ工場ナドニ於キマシテハ、可ナリ
時間ノ短縮モ善イ結果ヲ現ハシテ居ル所モアリマスケレド
モ、先ヅ一時間位ナラバ、善イ所モアリ惡イ所モアリマス
ノデ、中間ヲ現ハシテ居リマス、是ハ先ヅ……善イ結果ヲ現
ハシテ居ルモノト思ヒマス、是ハ各個人ノ生産能率デアリ
マスガ、又一面勞働時間ノ短縮等ニ依リマシテ、勞働者ノ健
康ニモ善イ影響ヲ及ボス素ヨリ工場設備ノ完全ノ所デハ、
一時間短縮ハ必ズシモ勞働者ノ健康状態ニ大シタ影響モナ
イト云フヤウナ所モアリマスケレドモ、先ヅ普通ノ工場等
ニ於キマシテハ、若干ノ短縮ト云フモノハ勞働者ノ健康ニ
モ善イ影響ヲ及ボシ、又事業者ノ方デモ生産ガ大シテ減ル

譯デモナシ、隨ッテ缺勤者ガ少クナッテ來ルト云フコトモ見
エテ居リマス、彼是レ斟酌シマシテ、一時間位ノ短縮デア
ラバ、勞働者ノ利益デアルト共ニ、事業者ニ於テモ大シタ
影響ハナイ、寧ロ是ハ却チ善イ結果ヲ生ズルノデナイカト
考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ尙ホ勞働時間ノ關係
デ申シマスガ、是ガ一番影響アリマスノハ、御承知ノ通り
主トシテ製絲ノ點デアリマスガ、今日進シタ製絲業者等
ハ、既ニ今日デモ時間短縮ヲ實行シテ居リマスヤウナ次第
デアリマス、即チ今日デハ十二時間ノ勞働ヲナサシメルコ
トガ出來ルヤウニナッテ居リマスケレドモ、進シタ多クノ工
場ニ於キマシテハ、ソレヲ一時間短縮シテ、十二時間就業デ
モ、一時間休憩シマスカラ、十一時間勞働ヲヤッテ居ルヤ
ウナ次第デアリマス、是等ハ生産ノ關係ニ於テ是デ十分
デアルト云フ頭デヤッテ居ルヤウニ考ヘラレマスガ、段々サ
ウ云フ所モ澤山アルヤウナ次第デアリマス、是モ尙ホ御參
考マデニ申シマスガ、改正案ニ付テ意見ヲ徵シマシタ際ニ、
一番利害關係アリマス生絲ノ蠶絲同業組合デモ是デ差支
ナイト云フヤウナ意見ヲ答申シテ居リマスヤウナ次第デア
リマス、勞働者ノ爲ニモナリ、事業者ニモ大シタ影響ガナ
イト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ年
ヲ一上年ガマシタノデアリマスガ、即チ年齢ノ方デ、幼年者
ト少年者ト保護職工ノ年齢ヲ十五歳ヲ十六歳、一歳上ゲル
ノデアリマスガ、是ハ大シタ差支ガナイト考ヘテ居リマス、
唯生産ニ及ボシマス影響ハ、唯今申上ゲマシタ時間ノ點デ
リマスガ、此點ニ付キマシテハ、唯今申上ゲマシタ時間ノ點デ
體ニ於テ差支ナシト見、又關係者……主要ノ組合ヲ有ッテ居
ル事業者モ差支ナイト申シテ居リマスカラ、生産上モ順當
ニ行クヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、之ニ付テ能率ハ
増進ハ……各産業方面ニ付テノ狀況ニ付キマシテハ、是ハ
主トシテ産業行政ノ方面ニ屬シテ居リマスノデ、農商務省
デソレノ考ヘテ居ルコトト存ジテ居リマスガ、是ハ農商
務省ノ工務局ノ中ニ特ニ能率増進ニ關スル調査機關ヲ置
クカ着々其研究ヲ進メテ居ル點デアリマス、尙ホ是等ノ點
ハ私共ガ御答シマスヨリモ、専門ノ方カラ御答スルガ宜イ
カト思ヒマス

○男爵藤村義朗君 此社會局ノ事業ハ、無論勸業ニ關係ガ
アルノデ、農商務省ト深イ御關係ガアルト思ヒマスガ、勿論
社會局ト農商務省ト十分ニ連絡ヲ取ッテヤッテ居ラレルコ
トト思ヒマス、隨ッテ唯今申シマシタ質問等ニ對シテモ、定
メテ社會局ノ方デモ農商務省ノ方ニ御照會ガアッタト思ヒ
マスガ、農商務省デハ全然此ノ改正ニ御同意デアルトデス
カ

○政府委員(河原田稼吉君) 此ノ法案ヲ提出イタシマスニ付マシテハ、關係省トシテ、協議ヲ致シマシテ、農商務省トモ無論協議ノ上此ノ改正案ガ出來マシタヤウナ次第デアリマス、農商務省モ同意ノ上出來上リマシタヤウナ次第デアリマス

○淺田德則君 此ノ参考書ニ詳シク色ミノコトハ載ッテ居リマスカラ、之ヲ熟讀シタラバ分ルデアリマセウガ、此ノ國際勞務條約ナド此時間ノ制限ナドニ付テハ略々當時ノ會議ノ時ニ豫約ニデモナッテ居ッテ、ソレドウシテモ是ハ相等ノ時期ニハ是クニシナケレバナラヌト云フ簡條デモアリマスカ、其一例ヲ申セバ、十六歳トアルノヲ、本邦ハ三年間ハ十五歳ニシテ置クト云フノガ、其一例デアリマスガ、其他ニモ何カサウ云フ簡條ガアリマセウカ、是ハ外務省ノ方ノ政府委員ニ伺ヒマス

○政府委員(山川端夫君) 此工場法ノ改正案ノ所ハ、此目前上デマシタ通りニ條約ニ關係ガアルノデアリマスケレドモ、條約案ノ内容ヲ其儘今日日本ニ採用スルコトハ適當デナイト云フ考カラシマシテ、條約案ハ御批准ハ仰ガナイト云フコトニナッテ居リマス、併ナガラ實際上ニ於キマシテ、日本ノ國情ノ上カラ差支ナイ限リハ、矢張り條約案ノ趣意ニ依ッテ之ヲ實行シタ方ガ、對外ノ關係ノ上カラ言ヒマシテモ、亦對内ノ方カラ言ヒマシテモ適當デアリト云フノデ、今此改正案ガ出來タモノト考ヘテ居リマス、デ國際間ノ關係ニ於キマシテハ、前申上ゲマシタ通り條約ヲ批准シナイト云フコトニナリマスガ、表面ハ關係ガナイトニナリマス、併ナガラ勞務總會等ニ於キマシテ決マタ事柄ハ、表面ハ何モ關係ハアリマセウガ、各國共ニ矢張り成ルベク出來得レバ其趣意ニ依ッテ實行スルヤウナ事實モアリマス、ソレカラ勞務總會ハ此前ニモ申上ゲマシタ通り、多數決デヤル所デアリマス、三分ノ二ノ多數ガアリマスレバ直チニ其決議ガ條約案ニナリ、或ハ監督ニナルト云フノデアリマス、日本ノ主張ヲ通シマス爲ニモ、矢張り日本ハ誠意ヲ以テ勞務問題ヲ處理シテ行クト云フ態度ヲ採ルノガ必要デアリマス、ソレカラ最近ニ於キマシテ、大分日本ノ態度モ各國ニ於テ分カルヤウニナリマシタガ、一時ハ餘程勞務問題ニ關スル日本ノ態度ニ付キマシテ、誤解ガアツタヤウニ我ハ見受ケテ居リマス、ソレデハ日本ノ勞務狀態ナリ、産業狀態ナリ、外國ノ幾ラカ違ッテ居ル點モアリマス、十分諒解ガ付カナイコトガ、餘程重キヲナシテ居ルコトデアラウト思ヒマス、尙ホ週ニ見マスレバ、戰時中ニ日本ガ大變手ヲ擴ゲテ貿易其他ニ手ヲ出シタ、サウ云フコトガ誇大ニ傳ハッテ、日本ハ長イ時間安イ賃銀デ働イテ、ソレデ以テ我、他國ノモノヲ押し崩スト云フ誤解ガ、非常ニ強ク向フニ這入、テ居ル

ヤウニ思ハレルノデアリマス、サウ云フコトモドウカ日本ガ特別ノ其狀態ヲ能ク分ラシテ、日本ノ主張ヲ貫徹スル爲ニハ、サウ云フコトハ出來ルダケナイヤウニスルコトガ必要デアリマス、サウ云フ關係カラ致シマシテ、條約自體トハ關係ガアリマセウガ國內關係ノ上ニ於テ差支ナイ限リハ、矢張り此條約案ノ趣意ヲ實行シテ行ク方ガ適當デナイカ、斯ウ云フヤウニ政府モ認メテ其趣意デ今迄ヤッテ來テ居ルノデアリマス

○委員長(伯爵中川久任君) 工場法ニ付テノ御質問ハゴザイマセウカ

○大久保利武君 工場法ノコトニ付テチヨット……ア、工場監督官ノ任用ニ付テチヨット御伺ヒ申上ゲタイノデスガ、昨年此工場管理ノコトモ社會局ガ新ニ置カレマシテ、内務省ニ置カレマシテ、是迄農商務内務兩省ニ於テ此監督官ノコトハ採用ニナッテ管理シテ居ラレタヤウニ承知シテ居リマスガ、所デ今度社會局ニ統一サレマシテ、社會局ニ於テ工場監督官ノ任用ニ付テモ取扱ヒナレカト思ヒマス、殊ニ此工場法改正ニナリマシテ、之ヲ地方ニ於テ此實地監督ノ權ニアタル工場監督官ノ任用、即チ工場監督官ノ如何ト云フコトガ、日本ノ重大ナル意義ヲ以テ人道ノ上ナリ、又衛生ノ上ノ點ナリ、ヘタコトデアッテ、工場監督官ノ働キガ如何ト云フコトガ、工場法ノ成績ヲ舉ゲル上ニ付テ大ニ關係ノアルコトハ疑ノナイコトデアリマス、又工場法ガ如何ニ改善サレテモ、之ヲ實施スル權ニ當タル人ガ、餘程其當ヲ得ナケレバ其趣旨精神ヲ徹底スルコトガ出來ナイノデアリマス、殊ニ此工場法ガ新シク先年制定サレタ時分ニモ、此コトハ工業家ノ間ニ大分意見モアリ、注文モアリ、甚シキハ警察官ノ如ク劍ヲ帶ビタ人ガ工場ニ臨ンデ彼是喧シク言ハレルコトハ、甚ダ困ルト云フヤウナ意見モアツタコトモアリマスガ、此當業者ノ上カラ言ヘバ監督官ノ監督如何ト云フコトガ誠ニ營業上ノ上ニ中、少ナカラ影響ヲ及シ易イ、殊ニ今後ニ於テハ一層此工場法ノ實施ト云フコトニ付テハ、監督官ニ其人ヲ得ルト云フコトガ極メテ重要ナルコトニナル譯デアリマス、是ハ工場監督官ノ採用ハ、普通ノ理事官等ト、此任免ヲ見ル上ニ付テ或ハ差別ナリヤウデアリマス、或ハ一年ナリ二年ナリ其職ニ居ッテ、未ダ此工場ノ監督如何ト云フコトニ付テ、事務ニ熟練經驗ヲ積マヌ中ニ他ニ轉スルト云フヤウナコトモアルシ、又工場監督官ハ或ハ地方官更モ好ンデ行カヌト云フヤウナ傾キモナントセヌノデアリマスガ、今回社會局ガ新ニ置カレ、工場法モ改正ニナルト云フ際ニ於テハ、今後工場監督官ノ任用又監督ノ上ニ付テ、是マデト餘リ變リナイ考ヘデ

御居デニナルノデアリマセウカ、或ハ又將來是等ニ付キマシテ、深ク御考ヘニナッテ行カレルト云フ御方針デアリマセウカ、其邊ノコトヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(塚本清治君) 只今御述べニナリマシタコトハ定ニ御尤モナコトデアリマシテ、工場法ガ如何ニ完備イタシマシテモ、之ヲ執行スル人其人ガ十分デナカッタラバ、法ノ效果ヲ全ウスルコトハ出來ナイト云フコトハ、定ニ御尤ノ御説デアリマス、從來ニ於キマシテモ此法律執行即チ工場監督官ノ任ニ當ル者ノ人選ニ付キマシテ、農商務省內務省協議ノ上、其選ヲ慎ンデ居リマシタガ、御承知ノ通り動モスルト工場監督官ニ當テラレタ理事官、是ハ他ノ理事官ト進級ガ或ハ異ナルヤウナ風ニ見ラレテ居ルト、本人ガ思ッテ居ルト云フヤウナコトモアリ、工場監督官ト申シマシテモ、技師ノ方ハ是ハ勿論專門家デアアル、其道ニ堪能ナ者デアアル、長ク是ニ從事スル者デアリマス、幾ラカ動キ易イ、又動カヌコトヲ希望スルヤウナ傾キガアリマス、即チ理事官ノ監督官デアリマス、此理事官ノ監督官ハ、本人モ他ノ理事官ヨリ輕ク見ラレテ居ルト思ッテ居ル者ガアリマシタガ、又理事官ノ監督官中ニハ、或ハ他ノ理事官ヨリ劣ッテ居ル者ガ當テラレタモノモアツタヤウデアリマス、併ナガラ社會局ガ出來マシテ、先般モ實ハ工場監督官會議ヲ開キマシタノデアリマス、其時ニモヨク話ヲ致シマシテ、工場監督官ガ他ノ理事官ヨリ輕ク見ラレテ居ルト云フヤウナコトハ、絕對ニナイノデアリマス、ルカラ、將來モ萬一サウ云フコトノナイヤウニ努メ、又從ッテ地位ニ安ジ其職ヲ樂ンデ勉勵スルヤウニ云フコトヲ話シタノデアリマス、又成ルベク長ク勤續サセテ、其經驗ニ依ッテ工場監督ノ責任ヲ全ウサセタイト思フノデアリマスガ、長ク其地位ニ止ッテ動カヌト云フ感シヲ抱クヤウニ致シマシテ、其經驗ヲ利用サセルト同時ニ、又將來ノ發展ニ付キマシテモ、失望サセナイヤウニ致スト云フコトガ必要デアリマス、相當ニ長イ年月勤メタ者ハ、矢張り相當ノ進級ヲ計ルト云フコトニ於テ、工場監督官タル理事官ガ、他ノ理事官ニ比シテ輕ク扱ハレ、薄キ取扱ヲサレテ居ルヤウナ感シヲ持タセヌト云フヤウニシテ、其職ヲ勵ミ其地位ニ對シテ、勉勵ヲスルト云フヤウニサセタイト思フテ居リマス、殊ニ又其初メニ當リマシテ、人選モ慎ミマシテ、成ルベク此方面ノ知識ハ勿論趣味ヲ以テ工場監督ノ任ニ當ラシメタイト思フテ居リマス、先般會合イタシマシテ、ヨク其人ヲ見マシタ、實見イタシマス、隨分此方面ニ於キマシテ研究ヲ積ンデ居ル人モアリ、趣味ヲ感ジツツ居ル人ガアル、長ク此職ヲヤッテ見タイト云フヤウナ者モ少ナクナイヤウデアリマシテ、其前途ヲ樂ンデ居ルノデアリマス、將來モ一層氣ヲツケテヤッテ見タイト思ヒマス

○永田秀次郎君 チョット伺ッテ見タイノデスガ、此工場法ノ改正ニ依リマシテ、國際労働會議デ極メラレタ事柄ニ、大抵其希望ヲ滿スヤウニナッテ居リマスガ、尙ホ國際労働會議ノ希望サレタルコトニ適合シナイ箇條ハドウ云フ事柄デアリマスカ、例ハ此時間ノコトニ付キマシテ、國際労働會議ノ第九條ヲ見マスルト、二週五十七時間ヲ越エルコトヲ得ズト云フコトニ極デ居リマスガ、若シ一日ノ労働ヲ十一時間ト致シマスルト、一週少クモ六十六時間トナルヤウデスガ、是等ハ其希望ニ副フテ居ラヌ事柄ガ多アルノデアリマスカ、大抵ノコトハ是ニ適合スルヤウニナッテ居ルノデアリマスカ、其點ヲチヨット伺ッテ見タイト思ヒマシマ

○政府委員(河原田稼吉君) 國際労働會議ノ、此今回提案イタシマシタ法案トノ關係ニ付キマシテハ、大體二ツニ分ケテ申上ゲルノガ便利カト考ヘマスルガ、其一ツハモウ一ツノ議案トシテ御提出申上ゲテ居リマスル、工業労働者最低年齡法ト云フ議案デゴザイマスル、是ハ矢張り第一回國際労働會議ニ於キマシテ、工業ニ使用シ得ル兒童ノ最低年齡ニ關スル條約ガアッテ、是ハ内容ハ要スルニ廣イ意味ノ工業、詰リ造船業トカ交通運輸、鐵道土木、所謂「マイニング」迄這入ルノデアリマスガ、サウ云フ工業ニ十一歳未満ノ者ヲ使テハナラヌ斯ウ云フ條約案ガアルノデアリマス、此條約案ニ於キマシテモ、日本ノ爲メニ特ニ例外ガ規定サレテ居リマシテ、日本ニ於テハ十二歳以上ノ者デアレバ、十二歳以上ノ者デアッテ、而モ尋常小學校ヲ卒業シタ者デアレバ、十四歳以下ノ者デアッテモ使テモ差支ナイト云フ例外ノ規定ガ設ケラレタノデアリマス、又現在使ッテ居ル者ハ例外トシテ認メルト云フコトニナッテ居リマス、此條約案ハソックリ其儘日本ニ適用イタシマシテモ、一向大シタ差障リハナイノデアリマスカラ、此條約案ダケハ其儘批准ヲ御願申上ゲル積リデ、其儘法律案ニ直シテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラ工場法ノ改正案ノ方ハ、大體此第一回國際労働會議ノ各條約案ノ趣旨ヲ取リマシテ、日本ノ現狀ヲ考ヘマシテ、サウシテ立案イタシマシタヤウナ次第デアリマス、外ノ條約案ハ別ニ這入ッテ居ラヌノデアリマス、少シク内容ヲ申上ゲマスレバ、第一ノ此適用範圍ノ擴張、即チ改正案ニ於キマシテハ、各工場ニ於テ十五人以上ノ職工ヲ使ッテ居リマス工場ニ適用スルト云フノヲ、十人以上ト云フコトニ直シマシタノハ、是ハ矢張り條約案ノ精神ヲ取リマシタ次第デアリマス、時間制條約案其他ニ於テ、大體日本ハ將來ノ工場法ノ適用ヲ十人以上ノコトニスルト云フヤウナコトヲ、矢張り同ジ條約案ニアリマスルガ、是ハ矢張り此事ヲ十人以上ト云フコトニ擴張イタシタヤウナ次第デアリマスル、

ソレカラ其次ニ最低年齡ニ關スル條約デアリマスルガ、是ハ一般ノ原則ハ十八歳以上ト云フコトニナッテ居リマスガ、日本ノ色、全體ノ關係其他ニ於キマシテハ、丁度十六歳ガ適當デアルト云フコトヲ主張イタシマシタ結果、日本ダケハ十六歳ト云フコトニナッテ居リマス、而シテ其條約案ニ於キマシテモ、十六歳ニスルノハ一千九百二十五年ト云フコトニナッテ居リマスカラ、丁度昨年デナク……大正十四年ニナリマスガ、ソレカラ十六歳ニ直スト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、是等モ色、細カキ條約案ガアリマスガ、條約案ノ趣旨ヲ其儘ニ批准スル譯ニ參リマセヌノデ、十六歳ト云フ趣旨ヲ取リマシテ、是モ此條約ノ中デハ今カラ勘定シマス二年ト云フコトニナッテ居リマスガ、先ヅ三年位ノ程度止メテ置キマシタヤウナ次第デアリマス、ソレカラ夜業禁止、詰リ子供トソレカラ女ノ徹夜業ノ禁止ノ問題デアリマスガ、是ハ條約案デハ深夜ト云フ時間ヲ、何時カラ何時マデトスルカト申シマス、條約デハ午後十時カラ午前五時ヲ深夜ト致シマシテ、條約案ノ内容ハ深夜ノ午後十時カラ午前四時ニ至ル繼續七時間ノ、少ナクモソレダケヲ含ム九時間、若クハ十時間ノ休憩時間ヲ與ヘ、斯ウ云フヤウナ文面ニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其適用ニ付キマシテハ、日本ハ確カ九百二十三年ダツタカト思ヒマスガ、ソレカラ實行スル、斯ウ云フヤウニナッテ居リマスガ、日本ノ現狀カラ見マスル、斯ウ云フヤウニナッテ居リマスガ、而カモ午後十時カラ午前四時ト云フコトニナッテ居リマスガ、而カモ是ハ舊後八年間猶豫サレテ居リマスルノデ、條約案カラ申シマス、云フト、既ニ實行シテ居ラナケレバナラヌ次第デアリマス、併シ是モ産業ノ關係カラ申シマシテ、舊後八年ト云フ猶豫期間ヲ三年ニ短縮シテ、先ヅ條約ノ趣旨ニ差支ナイ程度ニ於テ從ッテ行ク、斯ウ云フ積リデアリマス、而シテ其深夜業ノ時間モ、條約ハ十時カラ五時ト云フコトニナッテ居リマスガ、必要アル場合ニ一時間位ノ延長ヲ認メマセヌト、種々ノ關係ニ於テ差支ガアリマスルカラ、午後十一時マデ就業セシメルコトガ出來ルト云フ規定ヲ設ケマシタヤウナ次第デアリマス、ソレカラ就業時間デアリマスガ、労働時間デアリマスガ、是ハ又御承知ノ通り第一回ノ労働會議ニ於キマシテハ、一番重要ナ問題トシテ論議セラレ、日本ハ特別ノ除外ヲ主張イタシマシテ、所謂成年工ニ付キマシテハ九時間半ノ労働、ソレカラ生絲業ニ付キマシテハ十時間、斯ウ云フ原則ヲ定メマシタヤウナ次第デアリマスガ、保護職工、女工ト十六歳未満ノモノニ付キマシテハ、八時間労働ニ從フト云フヤウナ、條約案ノ文面ニナッテ居リマス、併シ是ハ重要ナ問題デアリマシテ、到底今日ノ現況ニ於キマシテハ、條約案通り保護職工ニ對シテ八時間、成年工ニ付テ九時間半ノ

労働時間ヲ決メルト云フコトハ、到底行ヒ得ナイコトデアリマスカラ、是ハ條約案ニ從ハナイノデアリマス、併シ大體其精神ヲ採リマシテ、保護職工ノ労働時間ニ付キマシテハ、相當短縮スルト云フコトハ、是ハ極メテ必要ナコトト考ヘマシタノデ、是亦産業ニ大シタ支障ヲ及ボサナイ限ニ於テ、一面ニ於テハ條約ノ精神ヲ尊重シテ、實際労働時間、就業時間十一時間、現行法ヨリ一時間ノ短縮ヲ致シマシタヤウナ次第デアリマス、其外失業ニ關スル條約案、是ハ主トシテ御承知ノ通り職業紹介ニ關スル條約案デアリマスガ、是ハ既ニ御批准ニモナリ、法律案モ出テ居リマスヤウナ次第デアリマス、ソレカラ産前産後及ビ生兒、哺育中ノ女子ニ關スル保護ノ條約案デアリマスガ、此條約案ハ、産前産後六週間ヅツノ休養期間ヲ與ヘル、ソレカラ既ニ哺育中ノ乳兒ニ付キマシテハ、毎日三十分ヅツ少ナクモ二回、哺乳時間ヲ與ヘルト云フ規定デアリマス、是ハ矢張り大體ニ於テ其精神ヲ採リマシテ差支ナイコトト考ヘマシタノデ、其精神ヲ採リマス管ニナッテ居リマス、尤モ是ハ施行令ヲ出ス際ニ研究スルコトニナッテ居リマス、大體第一回ノ條約案ハ右ノヤウナ次第デゴザイマスガ、今回條約案其儘採リマシタノハ、先程申上ゲマシタ工場労働者最低年齡法デアリマシテ、其他ノモノハ條約ノ趣旨ヲ尊重イタシマシテ、一面日本ノ産業狀態ヲ考慮シテ右ノヤウナ改正案ヲ造リマシタヤウナ次第デアリマス

○男爵藤村義朗君 此十六歳ト云フコトニ御限リニナッタノハ、ドウ云フ標準カラデセウカ、日本デハ勸定シテ十八歳デアリマスガ、立派ナ大人ニナッテ居ル譯ナンデス、日本トシテハ非常ナ損デハナイカ知ラヌト思ヒマスガ……

○政府委員(河原田稼吉君) 是ハ國際的ノ關係カラ申シマス、云フト、先程申上ゲマシタヤウニ國際労働會議ハ、十八以下ト十八以上トヲ以テ、此保護職工ト然ラサル者トノ區別ノ標準ニ立テルト云フノガ、一般ノ原則ニナッテ居リマシタ次第デアリマス、歐羅巴邊リデモ大體十八位ヲ標準ニシテ居ル所ガ多イヤウデアリマス、日本ハ人種ノ關係カラ申シマシテ十八ト云フモノハ丁度十六位ニ相當スルノデ、ソレハ醫學上ノ立場カラ申シマス、云フト子供大人ニナリマスル間ニ段々成長イタシテ行キマス、一番發育ノ程度ノ高イノガ、平均十五カラ十六ナル間ガ發育ノ度ノ一番盛ナ所デアリマス、勿論十六以後ニ於テモ發育シテ行クノデアリマスガ、十六マデガ、一番程度ノ高イ發育ノ度ト云フヤウナ統計ニナッテ居リマスルノデ、先ヅ大體醫學的ニハ日本ノ十六ト云フモノガ一番大事ナ所デアル、斯ウ見テ宜イヤウニ思ハレルノデアリマス、ソレデサウ云フ所カラ先ヅ十六ト云フコトヲ押ヘマシタ、十六マデヲ保護スベキモノ、

置ク、斯ウ云フヤウナ立前ニ致シマシタ次第アリマス

○江木翼君 言葉ノ問題デアリマスガ、第十五條工業主ノ扶助賠償ノ規定デゴザイマスガ、是ハ多分健康保險法ガ實施ニナリマシタ、從テ豫想シテ出來テ居ルコトと思フノデゴザイマスガ、健康保險實施ノ後ハ、工業主ノ業務負傷、業務疾病ノ對シマスル、本人若クハ遺族ノ扶助ハ、百八十日以後ノ分ニ限ル、斯ウ云フ意味合デアラウト思ヒマスガ、左様デゴザイマスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 大體サウデアリマス

○江木翼君 詰リ百八十日マデハ保險組合ノ方デ保證スル、左様ナ意味デアリマスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 左様デアリマス

○和田豐治君 休憩ヲ一齊ニ與ヘルト云フノハドウ云フ意味デアリマセウ

○政府委員(河原田稼吉君) 一齊ニ與ヘルト云フノハ、此方ノ理想ト致シマシテ、例ヘバ工場毎ニ休ムセルト云フノガ一番理想ノヤウニ思ヒマス、ト申シマスノハ御承知デモアラセラレマセウガ、良イ工場ニ於キマシテハ休憩ト云フモノハ立派ニ與ヘラレマスケレドモ、完全デナイ、労働者待遇ノ宜シクナイ工場ニ於キマシテハ、休憩時間ヲ與ヘルト云フ名目ノ下ニ相當ノ規定ハアリマスケレドモ、交代ニ休ムセルトカ、或ハ便宜休ムセルト云フヤウナ譯デ、事實其休憩方與ヘラレテ居ラスヤウナ状態ニナルノガ、可ナリ多イヤウナ次第デアリマス、又實際與ヘラレテ居リマシテモ、廊下ノ隅デ大急ギデ食事シテ、又直ガ仕事ニ掛ルト云フヤウニ規定ノ休憩時間ガ極メテナイト云フヤウナ状態デアリマス、一體カラ申シマスレバ、其間ダケハ動力モ止メテ休ムセルト云フノガ、一番理想ノ規定デアラウテ外國ニ於テモサウ云フ方法ヲ取ッテ居ルモノガ多イノデアリマシテ、今日ハマダ日本ノ現狀ニ於キマシテハ、ソコ迄致スコトハ如何カト存ジマスノデ、休憩ハ一齊ニ與ヘル、一齊ニ與ヘルト云フコトハドウ云フコトカト云フト、先刻申上ゲマスヤウニ動力ノ休息アル毎ニ休ム所ヲ與ヘタイト考ヘテ居ル、併シ急ニ設備ヲ擴張シタリ或ハ食堂ヲ増設スルコトハ困難デアリマスカラ、行政官廳ノ許可アル場合ニ、便宜ノ方法ヲ取ルコトガ出來ルト云フコトモ見テ置クト云フ、サウ云フヤウナ次第デゴザイマス

○和田彦次郎君 ソレカラ茲ニ江木サンカラ色、御質問ニナッテ居リマシタガ、原則ヲ十一時間トシテ一時間短縮スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、衆議院デ此工場法案ノ委員會ナドノ時分ニ、段々御質問ガアッテ、絹絲紡績業ト云フヤウナモノハ、矢張り絹織物及ビ機械生絲ト同ジヤウニ、八年間ハ一時間ヲ延長スルコトガ出來ルト云フヤウナ

コトヲ、御質問ガアッテヤウナコトヲ聞キマシタガ左様デゴザイマスカ

○政府委員(塚本清治君) 衆議院ノ委員會ニ於キマシテ、原則ヲ十一時間ニ短縮シテモ、紡績ニ付テハ當分ノ中施行規則ノ三條ノ運用ニ依テ、一時間ノ延長ガ出來ルト云フヤウニスルノデナケレバ、即チ此對支關係等ニ於テ今日ノ生産額ヲ維持スル上ニ於テ、非常ニ當業者側ニ於テハ困難ヲ感ズルカラ、其邊ハ十分ニ考慮スルヤウニ云フ希望デゴザイマス、政府ニ於キマシテハ其希望ハ理山アリト認メマシテ、十分考慮スル中シマシタ次第デアリマス

○男爵藤村義朗君 十二時間ヲ十一時間ニ短縮スルト云フト、工場主ノ方デハソレダケ職工ノ賃銀ヲ減ラスト云フヤウナサウ云フ憂ハアリマスマイカ、茲ニハ資本家ノ御方モ委員ニナッテ御出デニナリマスガ、コチラノ御方ハサウ云フコトハヤラレナイト思ヒマスガ、併シ中ニハ隨分我利々々ノ資本家モ居リマスカラ、ソレ等ガ一時短縮スルコトニナッタ、賃銀ヲ減スヤウナコトガアッテ、労働者ノ方ノ家庭ニ頗ル經濟上ノ影響ヲ及ボスダラウト思フガ、如何ナモノデアリマセウカ

○政府委員(塚本清治君) 御尤モデアリマスガ、先ニ政府委員カラ申上ゲマシタ通り、實際其十二時間ヲ十一時間ニ短縮シテモ、管理宜シキヲ得タラバ、能率ハ減ジナイ、能率ハ殆ド減ジナイ、衛生家ノ……醫者ノ一部ノ調ベスガ……ヤッテ見タ所デハ三十分短縮ハ確カニ減ジナイ、一時間ノ短縮ナラバ減ズルコトモアレバ減ジナイコトモアル、ソレカラ又大キナ製絲會社ナド實行シマシテ、漸次短縮シテ非常ニ宜イ成績ヲ擧ゲテ居ル所ガ隨分アルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、既ニ能率ガ減ジナイナラバ、賃銀ハ減ラス管ハナイト思ヒマス、ソレデ時間ガ減ルノダカラ賃銀モソレニ比例シテ減ラスト云フコトハ困リマスガ、併シ今ハ職工ノ需要供給ノ關係ニ於テ減ラスト云フヤウナ状態ニ向ッテ居ナイノデアリマスカラ、旁、賃銀ノ方ニハ影響ハナイト信ジテ居リマス

○藤村義朗君 能率ガ殖エルト云フコトハ非常ニ結構デアリマスガ、其時間ノ爲ニ賃銀ヲ減ラサレルト云フヤウナコトハ、甚ダ社會政策上社會局デモ御困リダラウト思ヒマスカラ、十分ハ御注意ヲ願ハナケレバナラスト思ヒマス、モウ一ツハ七條デスガ、毎月少ナクトモ二回ノ休日ヲ與ヘル、此二回ト云フコトニ極メデアリマスガ、今度ノ改正ノ時ニ或ハ是ハ役人其他ノ會社員並ニ、日曜毎ニ休日ヲ與ヘルト云フヤウニ御改正ニナルヤウナ御評議ハナカッタノデアリマセウカ、矢張り七日ニ一週ノ休暇ハ、労働ヲ多クスル職工ニ殊ニ必要デハナイカト思ヒマスガ……

○政府委員(塚本清治君) 休日ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ既ニ第一回労働會議以來、可ナリ問題ニナッテ居リマシタコトデゴザイマス、既ニ週休制度ト云フヤウナコトモ、労働會議ノ際議論ニモナリ、進ンデ商業使用人ノ週休ト云フコトモ段々議論サレテ居ルヤウナ次第デアリマス、只日本デハドウモ必ズシモ週休ト云フコトハドウデアラウカト思ヒマス、ソレカラ今日此休日ヲ是非モウ二回ダケ殖ヤスト云フコトハ、之モ實ハ輕々ニ考ヘラレマセウノデ、労働者ノ保健及ビ修養其他ノ點カラ致シマスレバ、休日ヲ殖ヤスルコトハ宜イデアラウト考ヘマスガ、又一面御説ノ如ク賃銀等ニモ影響ヲ及ボスコトガアルノデアラウ、即チ労働者ノ收入等ノコトモ考ヘナケレバナリマセウ、ソレカラ又休ミテ十分ノ考慮ヲシナケレバナリマセウカラ、只今ノ所デハ先ヅ現行法通り月二回ト云フコトニ止メテ置キマシタ次第デアリマスガ、將來ハ是等ノ點ハ特ニ考究シタイト考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵佐佐木行忠君) 御質問ガナケレバ、次ニ移リタイト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵佐佐木行忠君) 御質問ガナケレバ次ニ移リマス、工業労働者最低年齢法案ニ移リマス

○江木翼君 文部省ノ政府委員ハ見エテ居ラレマセウカラ、御出デニナル前ニ一項承ハリタイト思ヒマスノハ、元來本最低年齢法案ハ、労働會議ノ條約案ヲ骨子ニ致シマシテ、之ニ對スル制裁規定等ヲ設ケタ止マルモノデゴザイマシテ、多ク之ヲ審議イタシマス餘地ノ無イモノト言ッテ宜イ位ダト思フノデアリマス、固ヨリ賛成デゴザイマスガ、此工業法ト云フ意味ハ、工場法ナドニ於テ工業トカ云ッテ居リマス意味ト、何等ノ聯絡ノナイモノノヤウニ思ヒマスガ、何カ此工場法ト本法ノ工業ト云フモノノ間ニ、聯絡ガアリマスルカ如何デスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 是ハ全然聯絡ハナイノデアリマシテ實ハ條約前ニハ工業企業トゴザイマス、インダストリアル、アンダーテイキングト云フ言葉ヲ用ヒテアリマスガ、日本デハ工業企業ト云フト却ッテハキリシナイト思ヒマシテ單ニ工業ト云フ字ヲ使ヒマシテ、廣ク含マセマシタ、工場法ノ工業ト云フコトトハ、關係ノナイコトト御承知ヲ願ヒマス

○江木翼君 サウスルト工場法ノ適用ヲ受ケル所ノ工場或ハ工業ト云フモノト、最低年齢法ノ適用ヲ受ケル工業ナルモノト、多クノ場合ハ一致スルデゴザイマセウカ、或ハ丸デ一致シナイ、全然關係ノナイモノト認メテ宜シウゴザイマ

スカ

○政府委員(河原田稼吉君) 工場法ニ規定シテアル工業ハ全部此中ニ這入リマス、併ナガラ工場法ニ規定セラレザルモノモ、此中ニハ這入リテ居リマス、工場法ニ規定シテアルモノハ全部這入リマス、主トシテ此第一條ノ第二ノ物品ノ製造改造云々ト云フ、此中ニ網羅サレコトニナリマス、工場法ノ規定以外ノモノデモ、此中ニ這入リマス

○江木翼君 工場法ニハ私ノ記憶シテ居リマス限リニ於テハ、工場法ノモノノ定義ハナク思フ、即チ十人以上ノ職工ヲ使用スルモノト云フヤウナ意味ダケデ、特別ノ意義ガ明白ニシテナイヤウニ思ヒマスガ、本法第一條ノ第二號ノモノガ、工場法ノ工業ニ當ルト云フコトガ、チヨット私ニハ分リ兼ねマスルガ、サウナルノデアリマスガ

○政府委員(河原田稼吉君) 工場法ニハ、御説ノ通り工場ノ定義ハ掲ゲテゴザイマセスガ、併ナガラ大體工場トハ何デアルカト云フト、從來取テ居リマシタ方針竝ニ通牒等ニハ、工場ト云フノハ職工ヲ使用シテ物品ノ製造加工、若クハ仕上包装等ヲ或期間ニ互ッテ、一定ノ場所ニ於テ爲スコトヲ目的トスル事業ヲ行フ場所ヲ指スコトニナッテ居リマシテ、第一條ノ第二ト云フモノニハ、大體此工業ハ這入リマス積リデアリマス

○江木翼君 ソレカラ鑛業法ノ所謂鑛業、「マイニング」ト云フモノハ全部此中ニ這入リマスガ、第一條ニ「本法ニ於テ工業ト稱スルハ左ニ掲クル事業ヲ謂フ」トアッテ、其第一號ニ「鑛業砂鑛業」云々トアリマスガ、鑛業法ノ日本鑛業ハ是ト一致スルモノデアリマスガ

○政府委員(河原田稼吉君) 鑛業砂鑛業ト區別シテ掲ゲマシタノハ、日本ノ鑛業ハ鑛業法砂鑛法ト云フ風ニ分ケテゴザイマス、所謂日本ノ鑛業法ニ關係スルモノハ、此第一ニ這入リマス、今日ノ鑛業ト云フモノハ、此中ニ這入リマス、其外尙ホ石切業トカ土砂ヲ採掘スルヤウナ事業マデモ含シテ居リ積リデアリマス

○江木翼君 之ニ依リマス、第一號ノ幾分ト、第三號第四號第五號、是等ノモノハ工場法ノ適用ヲ受ケナイモノデアッテ、而シテ本法ノ適用ヲ受ケルモノデアル、斯ウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(河原田稼吉君) 左様デゴザイマス

○江木翼君 文部省ノ政府委員ニ承リタイト思フノデアリマスガ、先達本會議デモ、チヨット承ッタノデゴザイマスガ、本法ガ施行セラル、場合ニ於キマシテ、十四歳未満ノ者ハ工場ニ使用スルコトハ出来ナイ、而シテ小學校令ノ三十三條ニ依ッテ、學齡兒童保護者ガ貧困ノ爲ニ、就學スルコトノ出来ナイ者ハ、就學義務ガ免除セラレルカ、若クハ猶豫セ

ラレル、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスガ、サウスルハ左様ナ貧困兒童ハ工場ニハ使用セラレズ……工場ト云フノハ工場法ノ所謂工場非ニズシテ、非常ニ範圍ノ廣イ工場法ノ所謂工業モアルデアラウシ、十人以上ノ工場ニ使用セラレコトモアラウシ、土木建築其他ノ事業、道路鐵道軌道等ノ事業、運送業船渠岸壁波止場又ハ倉庫ニ於ケル貨物ノ取扱ニ關スル業務ト云フヤウナ、隨分廣汎ナル業務ニ從事スルコトモ出来ヌ、從事シ得ベキ事業ハ、例ヘバ商店ノ丁稚小僧ニナルト云フ位ノ餘地ハアリマスガ、餘程範圍ガ狭メラレテ居ル、就業モ出来ヌ又就學モ出来ヌ、斯ウナレバ、左様ナモノガ先達デモ現在ノ工場法ノ支配ヲ受ケテ居ル就學免除者ガ、約二萬人以上モアルト云フコトデ、若シ此法律ノ適用ヲ受ケルト云フコトニナリマスレバ、更ニ數ガ多クナルダラウト思ヒマスルガ、左様ナモノガ學校ニモ行カズ工場ニモ行カズ、籍ヲ持タズト云フコトニナリマス、自ラ不良性ヲ帶ビテ來テ、或ハ不良少年ト云フヤウナモノニナル虞ガアル、是ハ社會問題トシテ可ナリ大キナ問題デアルト思フ、之ニ對シテ何カ御考ガアルデアリマセウカ、相當ノ御施設ヲ今考ヘテ御置キナラナレバナラス時期デアルト思ヒマスガ、目下御考案中ノ事柄ヲ承ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(山崎達之輔君) 唯今江木サシノ御質問ニ御答ヲ申上ゲマス、現在小學校令ノ三十三條ニ依リマシテ、貧困ノ爲ニ小學教育ノ義務ヲ猶豫又ハ免除ヲ受ケテ居リマスル者ガ、工場關係ノミデゴザイマスル、全部ヲ通ジマシテ相當ノ數ニ御説ノ通り達シテ居ルノデアリマシテ、大體文部省ノ調ベニ依リマスル、四萬乃至五萬ト云フ位ノ數字ガ統計ニ依リマスレバ出テ居ルノデアリマス、今回ノ此最低年齡ニ關スル法律ノ關係ヲ別ニシテ考ヘマシテモ、兎モ角貧困ノ爲ニ小學教育ヲ受ケルコトガ出来ナイト云フヤウナモノニ對シマシテハ、相當ノ施設ガ一體必要デアル譯デマス、殊ニ今回ノ工場法律トノ關係ニ依リマシテ、御話ノ通り就アリ學モ出来ヌ、サリトテニ一方ニ於テ或職業ニ就コトガ出来ヌ、ブラ／＼スル者ガ出来マスレバ、尙ホ一層先程申シマスル救済ガ痛切ニナッテ參ル譯デアリマス、文部省ニ於キマシテハ、先般來色ニ此問題ニ付キマシテ、調査ヲ致シテ居リマシテ、大體ノ腹案ハ只今得テ居ルノデアリマス、其腹案ニ依リマスレバ、尤モチヨット此處ニ附加テ申上ゲネバナリマセヌノハ、現在小學校ニ就學シテ居リマシテ、既ニ給與等ヲ受ケテ漸ク就學シテ居ル者ガ既ニ十四五萬人ニナッテ居ルノデアリマス、是等ニ對スル救済ノ方法モ一通リ形ダケ行ハレテ居リマスグレドモ、實際ハ甚ダ不十分ナモノデアリマシテ、十四五萬ニ對シテ約二十萬圓バカリノ給與ヲ、或ハ

慈善園トシテ或ハ市町村ト云フヤウナモノデ、給與サレテ居ルヤウナコトデアリマス、從テ斯様ナモノハ學校ニハ這入ッテ居リマスガ、出席ノ狀態等モ非常ニ宜シクナイ、左様ノ現狀デアリマスカラ、是等ノモノニ對シマシテモ、相當改善ヲ施設ヲ十分ニシテ行カナレバナラスノデアリマスソレ等ノモノハ只今申上ゲマスル、現ニ猶豫又ハ免除ヲ受ケテ居リマスル者ト、全部ヲ引括メテ考ヘマス、約二十萬人バカリノ救済ヲ要スル、斯様ナコトニナルノデアリマス、其二十萬人ハ只假定的ノ計算デアリマスグレドモ、之ヲ數階級ニ分ケマシテ、貧困ノ程度ニ依リマシテ、或ハ教科書ヲ給與スル、或ハ學用品ヲ給與スル、或ハ衣服迄給與スル、或ハ更ニ進ンデ其子供ノ働キ高ヲ考ヘテ、得ベカリシ收入ト云フヤウナモノ迄給與スルト云フヤウナコトヲ調ベテ見マス、大體三百二十萬ノ金ガ年額必要デアルト云フヤウナ計算ニナッテ居リマス、尤モ是ハ大體ハ市町村ガ其任ニ當ルノガ當然ノコトデアリマスグレドモ、併シ矢張り斯様ナ社會的施設ニ對シマシテハ、國ガ或程度迄ノ援助ヲ致シマセヌケレバ、完全ナルコトヲ期スルコトハ出来ヌ譯デアリマス、左様ナ場合ニハ一部分ハ當然國庫ハ持ッテ云フコトガ必要デアラウト思ッテ居リマス、本年迄ハ不幸ニシテ其計畫ガ實現ヲ致シテ居ラヌノデアリマスグレドモ、此問題ハ成ルベク速カニ實現シ得ルコトヲ文部省ト致シマシテハ、希望イタシテ止マナイ次第デアリマス、大要只今考ヘテ居リマスコト、及ビ進行ノ程度ハ左様ナコトデアリマス、ドウゾ左様ナ趣ト御聽取リ下サイ

○江木翼君 サウスルト小學校令ノ第三十三條ノ第三項ハ、近ク削除セラレルト云フ斯ウ云フコトデアリマスガ

○政府委員(山崎達之輔君) 希望ト致シマシテハ、其第三項ハ削除シナケレバナルマイト考ヘマスガ、併ナガラ之ヲ直チニ只今申上ゲマスル計畫ガ實施サレマスレバ、直グニ之ヲ改正ヲ致シマスルカ、或ハ或期間ハ猶豫的ニ存置イタシマスルカ其邊ハ尙ホ少シ考慮ノ餘地ガアラウカト思ッテ居リマスガ、併シ希望トシテハ結局削除シナケレバナルマイカト考ヘテ居リマス

○江木翼君 實ハ私ハ初メソコマデ立入ッテ御尋ネヲシタ次第デハナイノデアリマス、ソレモ若ク御尋ヲシテ見タイト思フテ居ッテデアリマスガ、先ヅ本案ヲ御提出ニナルト云フ以上ハ、無論文部大臣モ之ニ御同意ニナッテ居ルニ違ヒナイ、然ル以上ハ取敢ズ總テ直チニ此工業ニ從事シテ居ル工業ト云フノハ所謂第一條ニ掲ゲタル……第一カラ第五マデニ載ッテ居リマス廣汎ナル意味ニ於ケル所ノ工業、此工業ニ使用サレテ居ッタモノガ、明日カラ直チニ二三萬ト云フモノガ職工ノ職ヲ失フト云フ譯デアハアリマセヌガ、本法ノ施

行サレタ際ニハ引續イテ使用サレルコトノ出来ヌコトニ
ナッテ居リマス、而シテ急ニ澤山ノ生徒ガ職ヲ得ナイト云フ
譯デハテリマセヌガ、一年ノ中ニハ必ズ何万人ト云フモノ
ガ、學校ニモ行カス、又工業ニモ從事シナイト云フモノガ出
テ來ル譯デアリマス、ソレハ從來ノ狀態ヨリモ一層激シク
ナル、此法律ガ實行サル、爲ニ激シクナル、ソレニ對シテ
何カ國家ガ直チニ考ヘナケレバナラス、廣汎ナ問題トシテ
デナシニ、此法律ヲ實行スル上ニ於テ、直グニ御考ヘニナラ
ナケレバナラスコトデアラウト思ヒマス、三十幾万ト云フ
モノニハ本年度カラ直グニ工業ニ許サ譯デハナイ、取敢ズ
此法律ヲ施行スルコトニ二十万人ト云フモノガ失職スル、
是ハ成程國家カラ入レテヤラナケレバナラス、其方法ヲ探
ラナケレバナラス、ソレニ先ヅ大凡ソレダケノモノハヤル
ト云フ、一部分的救済ノコトニ付テ直チニ御考ヘニナラナ
ケレバナラス、此點ヲ伺フノデアリマス、ソレニ付テ何カ御
成案ガゴザイマセウカ、之ヲ……

○政府委員(山崎達之輔君) 本法律制定ノ結果、直チニ工
場カラ使用ヲ禁止サレマスモノハ、大體三千人バカリノ計
算ニナッテ居ルヤウデアリマス、即チ満十二歳未満ノ者ガ今
日使用サレテ居ル者ガ三千人ト云フコトデアリマス、之ガ
直チニ工場ニ使用禁止サレル、斯様ニナルノデアリマス、デ
是等ノ者ハ或ハ他ニ轉職ナスルヤウナ必要モアリ、丁稚小
僧デアリ、子守ト云フヤウナ方面ニ轉職スル者モゴザイマ
セウシ、或ハ其町村等ニ於テ救済ニ依ッテ、就學ノ便ヲ得
ルト云フヤウナモノモゴザイマセウガ、實ハ今回ノ三千人
ノ問題ハ、數ニ於テモ大シタ問題デハアリマセヌ、又一方ニ
於テ廣汎ノ側ノ計畫モ之ヲ五年十年先キニ延バスト云フ譯
ニハ參リマセヌ、ナラウコトナラバ其計畫ヲ實施スル年度
ニ於テ實施シタイトスラ、希望ヲ有ッテ居ルヤウナ次第デア
リマス、今回ノ三千人ノ關係ニ付キマシテハ、國ノ問題トシ
テハ特別ニ施設ヲ致サナカッタ次第デアリマス、併シ右申
上ガマス通りニ、矢張り是ハドウシテモ成ベク早く廣汎ノ
方ノ問題ノ解決ニ努メルト云フコトガ必要デアリマス、此
際ノ所デハ適宜ノ方法ニ依ッテ、救済ヲ行フト云フコトヲ努
メテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○江木翼君 廣汎ノ救済策ガ直チニ行ハレルト云フコトデ
アレバ、無論全般ヲ包括スルコトデアリマスカラ、議論ハ無
カラウト思ヒマス、而シテ之ヲ實行スルニ約年額三百二十
万圓、之ヲ國庫ト町村ニ分ケテ、ドウ云フ風ニ負擔ノ率ヲ決
メマスカハ別問題ト致シマシテ、多年是ハ問題ニナッテ居ル
コトト思ヒマスガ、ナカ(實行サレナイト云フ所ヲ見マ
スルト、必ズシモサウヤサシイ問題ノヤウニ思ハヌノデア
リマスガ、是カラ先ハ自ら希望トカ議論トカ云フコトニナ

リマスカ故ニ、政府ノ御考ノアル所ダケハ了承イタシテ質
問ヲ終リマス

○委員長(伯爵中川久任君) 御質問ハゴザイマセヌカ……
御質問ガ無ケレバ次ノ船員最低年齢ニ移リマス

○江木翼君 是ハ第三回労働會議ノ決議ニアリマス條約
案ト、内容ニ付テ全然一致イタシテ居ルノデゴザイマスカ、
如何デアリマセウカ

○國務大臣(子爵前田利定君) 一致イタシテ居リマス

○江木翼君 例ヘバ第二條ニ依リマス、十四歳未満ノ者
ハ船員トシテ使用スルコトヲ得ズト云フ規定ノ如キモ、矢
張り同條約案ノ内容ト一致イタシマスカ

○國務大臣(子爵前田利定君) 唯今御答イタシマシタノハ、
第二回總會ノ方ノ條約案ト一致イタシテ居リマス

○江木翼君 左様デゴザイマスカ……此第二條ノ行政官廳
ノ認可ヲ受ケ、教習船ニ於テ兒童ニ爲サシムル作業ニ適用
シナイト云フコトニナッテ居リマスカラ、此教習船ト云フモ
ノニ屬スルモノハ、例ヘバドウ云フヤウナモノデゴザイマ
セウカ、選信省ニ屬シテ居リマス、商船學校ノ教習船ノ如
キモノモ、矢張り一時行政官廳ノ認可ヲ受ケテ置クト云フ
次第デゴザイマスカ

○國務大臣(子爵前田利定君) 御尋ノ商船學校、水産學校
等ノ生徒ガ、實習又ハ練習ノ爲ニ教習スル場合ハ、差支ナイ
ト思ヒマス

○江木翼君 ソレハ認可ヲ受ケナイデ差支ナイ……

○國務大臣(子爵前田利定君) 適用シナイト云フコトニ
ナッテ居リマシテ、無論是等ノ者ガ十四歳未満ト云フコト
ハ、有り得ナイコトデアリマスカラ、適用イタサスト云フコ
トニナルノデアリマス

○江木翼君 一々行政官廳ノ認可ヲ受ケヌ、斯ウ云フノデ
アリマスカ

○國務大臣(子爵前田利定君) 此方ハ適用イタシマセヌ

○江木翼君 行政官廳ノ認可ヲ受ケテ適用シナイ、斯ウ云
フ意味ナノデアリマスカ、サウデハナイノデアリマスカ

○國務大臣(子爵前田利定君) 受ケナクテモ除外シテ居ル
ナイカト思ヒマシタノデアリマスカ、若シサウデアルナラ
バ選信省所屬ノモノニ付テ、行政官廳ノ認可ヲ受ケテ適用
シナイト云フコトガ、當然ナルコトデ、ソレヲ否定スルヤウ
ニ見エタノデ御尋シタノデアリマスカ……實際問題ガ起ラ
ナケレバ、ソレデ宜シイノデアリマス

○國務大臣(子爵前田利定君) 選信省管内ノ商船學校ノ如
キハ、是ハ事實判明イタシテ居リマスカラ……選信省以外
ノモノニ付キマシテハ認可ヲ致スノデアリマス、左様補足

ヲ致シマス

○男爵藤村義朗君 細カイコトデアリマスカ、チヨット承リ
タイノハ、第三條ノ第二項健康證明書ヲ持ッテ居ラス者ヲ使
用シタルトキハ、船長ハ最初ニ到着シタ港ニ於テ、前項ノ健
康證明書ヲ得シムルノ手續ヲスルコトデアリマスガ、サウ
スルト云フト、是ハ解僱シナケレバナラスト云フコトニナ
ルダラウト思ヒマスガ、遠洋航海ノ時ナドノ場合ハ、例ヘバ
日本德備入レテ、ソレカラ亞米利加ニ行ク、亞米利加ノ港デ
健康證明書ヲ得ラレナイト云フ時ニ、其人ハドウ云フコト
ニナルノデアリマスカ、其船デ使フコトガ出來ナイ、唯食ハ
シテ日本マデ送り還ス義務ヲ、船主ハ負擔スル譯ニナルノ
デアリマセウカ、或ハソコデ突放シテ置クトニナリマセ
ウカ

○政府委員(宮崎清則君) 只今ノ御尋ハ商法ノ規定ニ依レ
バ、船舶所有者ノ方ハ、ソレヲ傳入地ニ送還シナケレバナラ
ヌコトニナリマス

○江木翼君 此第十條ノ本法ノ適用範圍デアリマスカ、本
法ハ府縣市町村其他ニ準ズルベキモノノ使用者タル場合ニ
ハ之ヲ適用ス、罰則ヲ除ク所ノモノ以外ハ之ヲ適用スル、現
在此船舶ノ管理ニ付キマシテハ、選信大臣所管ト致シテ海
務所等ガ所有致シテ居リマス、船主ハ、矢張り此監督
ヲ受ク、是ハ私ハ十分是等ノ所有者ニ對シテハ、監督ガ出來
ルコトデアラウト存ジマスカ、唯選信省所管ノ海務所ナリ、
監督局ト言ヒマスカ、サウ云フ性質ノモノノ監督權ガ及ビ
難カラウト思ヒマス、海軍ノ所屬ニナッテ居リマスル所
ノ船舶艦船ニモ、本法ヲ適用スル趣旨デアリマスカ、如何デ
アリマスカ

○政府委員(宮崎清則君) 海軍ノ船舶艦ハ軍艦トナッテ居リ
マスレバ、是ハ船舶法ハ一切及バヌノデゴザイマス、從ッテ
船舶法規ハソレ等ノ船ニ利用シナイ、斯ウ云フコトニ考ヘテ
居リマス、併ナガラ同ジ用ニ使ハレルモノデモ、若シ陸軍關
係デアリマシテ、ソレハ一般ノ船舶法規ニ依ッテ支配セラレ
ルモノデアラナラバ、矢張り此法規ニ依テ支配セラレルコ
トニナルヤウニ考ヘテ居リマス

○江木翼君 海軍デ有ッテ居リマスル所ノ軍艦ハ姑ク別ト
致シマスルガ、軍艦ニアラザル所ノ船舶ガ假リニ支配ヲ受
ケルト致シマシテ、ソレヲ監督ガ十分ニ行ハレ得ルデアリ
マカウカ如何デアリマスカ、今日ノ實際ニ於キマシテハ全
ク選信省ノ監督ガ範圍外ニ居リ、ハシナイカト思ヒマスガ、
斯カル法律ガ出來マシテソレヲ實行ヲ海軍ノ船舶ニ求ムル
コトガ出來ルコトデアリマセウカ、其點ヲ……

○政府委員(宮崎清則君) 成程唯今仰セノヤウニ、海軍ノ
所屬ノ船舶ハ選信省ノ方デ監督シテ居ラスモノガ多イノデ

アリマス、ソレハ軍艦ニ屬スルモノトシテ遞信省ハ船舶法
規以外ニ置イテ居リマス結果、遞信省ハ之ニ干渉シナイ
ト云フコトニナリマスガ、若シ船舶法ニ依リテ支配ヲ受ケル
船舶アリマスレバ、矢張り本法律ノ規定ノ支配ヲ受ケル
トモ差支ナイト思ヒマス、又遞信省ニ於テモ、其等ノ船ヲ監
督スルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス

○江木翼君 商船法規云々ト云フコトヲ展、政府委員カラ
御話デゴザイマスガ、此ノ國際労働會議ニ於テ定メタル所
ノ船舶ト稱スルハ、公有タル私有タルト問ハズ、海洋
航行ニ從事スル船舶ヲ總テ包含スル、但シ軍艦ヲ除ク、斯ウ
云フ意味ノコトデアリマスガ故ニ、日本ノ船舶法ノ所謂船
舶トハ意味ガ違フデアリマシテ、軍艦ヲ除キタル所ノ總
テノ官公有私有船舶ヲ包含スルモノト見ルベキデハ
ルマイカ隨テ船舶法ノ適用ヲ受ケナイデモ本法ノ適用ヲ
受ケル、恰モ工場法ノ適用ヲ受ケナイガ、最低年齢法ノ適用
ヲ受ケルト云フヤウナ場合ガアリハシナイカト云フノガ、
私ノ質問ノ趣旨デアリマス、サウスルト實際平素監督シテ
居ル船ニ、此法案ノ適用ノ有無ヲ見ルコトガ出來ナイコト
ニナリハシナイカト云フコトデアリマス

○國務大臣(子爵前田利定君) 唯今江木君ノ御述ベノ通り
デアリマス、即チ海軍ノ船舶ヲ除キマシタ以外ノ各船舶ニ
對シマシテハ、其使用ノ目的ノ如何ハ問ハズデゴザイマシ
テ、沿海航路以外ヲ航海スル場合ニハ、之ヲ總テ適用スル趣
旨デアリマスカラ、本案ガ成立致シマシタ上ニ於キマシテ
ハ、法規ノ效力トシテ監督ガ出來ルモノデアリマス
○男爵藤村義朗君 第三條ノ「主務大臣ノ定ムル所ニ依リ
船舶内労働ニ適スルコトヲ證明シ」是ハ大體ドウ云フ方法
デ證明サレルノデアリマスカ

○政府委員(宮崎清則君) 是ハ此體格検査ヲヤリマス一定
ノ標準ヲ作りマシテ、ソレニ依リテ醫者ガ診斷ヲ致シマシ
テ、其定メラレタ所ノ標準ニ合フテ居ルカドウカト云フコト
ヲ、證明サセルト云フコトニシタイト考ヘテ居リマス
○江木翼君 海軍軍用ノ船舶ト云フモノガ果シテ適用ヲ
受ケルトナリマシテ、ソレニ對シテ本法ノ適用ノ監督ト云
フコトガ、外務省其他ノ遞信省ノ管下デ、十分ニ出來ルカド
ウカト云フコトヲ私ハ疑ハシク思ヒマスガ、先ヅ左様ナ精
神デアルト云フコトハ伺ヒマシテ諒承致シマシタ、本法施
行ノ期日、此最低年齢法モ同様デアリマスガ、條約ト關係
ガアルト思フノデ、外務省所管ノ政府委員ニ承リタイト思
ヒマスガ、批准ノ寄託ノ時期ト云フモノトデス本法施行ノ
期日ヲ勅令デ定ムル時期ト云フモノハ、一致シナイト云フ
ト工合ガ惡イコトニナリト思ヒマスガ、其批准ノ寄託ト施
行ノ期日、勅令デ以テ指定シタル施行ノ期日ト云フモノヲ、

一致セシムルヤウニ御實行ニナル御積リデアリマスカ、如
何デゴザイマセウ若シ果シテ左様ナル意義デアルト致シ
マスト此施行ノ期日ト批准ノ寄託ノ期日トヲ合致セシムル
ヤウニナルコトガ、旨ク出來ルモノデアリマスカ如何デア
リマス

○政府委員(山川端夫君) 批准ハ是ハ寄託デアリマセ
ス、通知ノ手續ニナリテ居リマス、普通ノ條約トハ違フテ居
リマス、向フノ労働事務局ノ國際聯盟事務總長ノ方ニ、此方カ
ラ批准ガアタツト云フコトヲ向フニ通知シマス、サウスルト
向フデ登錄シマス、其カラ條約トシテハ效力ヲ生ズルノデ
アリマス、併シ其日ト此法律ヲ施行スル日ト、必ズシモ一致
セシムル必要ハナイト思ヒマス、例ヘベ今ノ條約案ノ中ノ、
海上ニ使用シ得ル條約案、此第九條、是ガ實施期日ガ今既ニ
違フテ居マスガ、兎ニ角政府トシテハ、各締約國ハ此條約ニ
批准シタ後ニハ、實施期日ヲ約束スルト云フコトニナリテ居
リマスカラ、其條約ガ批准ガアツテ其效力ヲ生ジタラ、直グ
其日カラヤラネバナラヌト云フ風ニ窮屈ニモナリテ居ラス
ト思ヒマス、無論其間ノ間隔ハ成ルベク少ナクシタ方ガ都
合ガ好イノデアリマスガ、此方カラ批准ノコトヲ通知シマ
シタソレガ向フニ通告ヲシテ其批准ヲ登錄シタト云フ日
ハ、直グ電報デ取りマシテ、成ルベクソレニ近イ日ニ之ヲ實
施スルト云フ積リデアリマス、ソレハ必ズシモ一致シナク
テモ差支ナイト云フ考デアリマス

○江木翼君 一體其私一個トシテハ、此法律ガ先ニ出來テ
サウシテ條約ガ批准ニナルトカ或ハ條約ガ批准ニナリテ
モ、之レガ國民ニ對シテ權利義務ヲ生ズル性質ノモノニ付
テハ、法律ヲ以テスルニアラザレバ、其效力ヲ發生シナイト
云フヤウナ意味ニ致シマスルナラバ、必ズシモ一致スル必
要ハナイカト思ヒマスルガ、政府ノ見解デハ、從來條約ハ條
約トシテ效力ヲ生ズルノデアルト云フヤウナ見解ヲ採ッテ
居ラレタノデアリマスガ、若シソレデアルトシマスルト云
フト、條約ガ行ハルル時ニ、法律ガ同時ニ行ハルルト云フコ
トニナラヌト、都合ガ惡クナルト思ハレマスガ、ソナコト
ハナイデスカ

○政府委員(山川端夫君) 此條約ト法律ノ關係ニ付キマシ
テハ、大分面倒ナ議論ノアル點デアリマス、併シ政府ハ從來
ノ解釋トシマシテ、條約ヲ條約トシテ公布スレバ、直チニ國
内ニ於テハ法律ト同様ノ效力ヲ有スルト云フコトノ解釋ハ
今日ト雖モ採テ居リマス、此條約案ニ付キマシテモ、之ヲ
條約トシテ批准ガアリ之ヲ公布サレマスレバ、同ジヤウニ
他ノ條約トノ關係ト少シモ違ハナイヤウニ考ヘテ居リマ
ス、唯併シ此條約案ニ付キマシテハ、從來モ既ニ御批准ニ
ナツタモノニ付テモ、同ジ手續ヲ取ツタノデアリマス、國內法

上法律ヲ豫メ出スコトガ必要デアアルモノト考ヘマスレバ、
豫メ法律ヲ出シテサウシテ其運用ノ圓滑ヲ期スルト云フ手
段ヲ取ツタノデアリマス、例ヘバコノ前ノ議會ニ於キマシ
テ、失業ニ關スル條約案ニ付テノ法律案ヲ提出シテ、議會
ノ協賛ヲ得マシテ公布サレマシタ、ソレカラ海員ノ職業紹
介ニ關スル條約案ニ付テモ、此ノ議會ニ法律案ヲ出シマ
シタ、ソレガ議會ノ協賛ヲ經テ公布サレタノデアリマス、サ
ウシテ實際ニ其二ノ條約案ノ批准ハ昨年ノ秋デアッタノデ
アリマス、大分遅レテ居リマス、ソレハ國內法トシテ公布
サレテ直チニ實施サレテモ、ソレハ國內法トシテ其儘ズツ
存在シテ行クノデアリマスカラ、一向差支ナイ、後デ條約案
ヲ約條トシテ御批准ニナリマスカラ……唯サウスレバ條約
トシテハ對外的ニソレダケノ日本ハ義務ヲ負フト云フコト
ニナルノデス、ソレデ條約ト法律ガ違フトチヨット困リマ
スガ、内容ハ全然同ジモノデアリマスレバ、法律ヲ早ク公布
サレマシテ、直チニ實施サレテモ差支ナイノデアリマス、唯
實際ニ於キマシラハ成ルベク同ジヤウニヤツテ行キタイト
云フ趣意デアリマス

○江木翼君 能ク諒承イタシマシタ、前回ニ左様デゴザイ
マシタガ、今回ハ殊ニ樞密院ノ方ニ於テモ、成ルベク議院ノ
立法權ヲ尊重スルト云フヤウナ意味デ、法律案トシテ提出
セラレムコトヲ、政府ニモ希望サレマシタト思フノデ、條約
ニ關シテ今迄ハ直チニ條約ノ公布ニ依リテ、臣民ニ權利義務
ヲ負ハシムルト云フ如キ措置ヲ、本案ニ付テハ執ラレ、立法
作用ニ依リテ開始メテ權利義務ガ發生スルト云フ手段ヲ執ラ
レマシタコトハ、私ハ頗ル立憲的ノ御働キデアルト思フ、其
施行時期ガ遅カラウガ早カラウガ、誠ニ結構ナルコトデア
ルト思ヒマシテ、政府ノ意ノアルコトヲ能ク諒承イタシマ
シタ、是ダケ申シテ置キマス

○男爵藤村義朗君 第五條ノ「當該官吏ハ船舶ニ臨檢スル
コトヲ得」ト云フコトハ、是ハ法律ノ實行サレテ居ル居ラヌ
カト云フコトヲ見ル爲ノミノ目的デアリマスカ
○政府委員(宮崎清則君) 左様デゴザイマス、十四歳未満
ノモノヲ乗セテ居リハシナイカ、或ハ十八歳未満ノモノデ、
體格検査ノ證明ヲ持タヌモノヲ乗セハシナイカト云フコト
ヲ見ル爲デアリマス

○委員長(伯爵中川久任君) 御質問ガゴザイマセスカ、御
質問ガナケレバ、今日ハ退席サレタ御方モアリマスカラ、是
デ止メマシテ又他日……本日ハ是デ散會イタシマス、
午後三時三十五分散會
出席者左ノ如シ

- 委員長 伯爵中川 久任君
- 副委員長 淺田 德則君

委員

大久保 利武君

男爵眞田 幸世君

男爵藤村 義朗君

江木 翼君

永田 秀次郎君

和田 豐治君

國務大臣

逓信大臣 子爵前田 利定君

政府委員

外務省條約局長 山川 端夫君

社會局長官 塚本 清治君

社會局部長 河原田 稼吉君

文部省普通學務局長 山崎 達之輔君

逓信次官 若宮 貞夫君

逓信省管船局長 宮崎 清則君